

産業廃棄物処理計画書

28年 6月 7日

大分県知事
広瀬 勝貞 殿



提出者

住 所 大分県佐伯市弥生大字小田1089-2
氏 名 株式会社 盛田組
代表取締役 盛田 浩史
電話番号 0972-46-2760

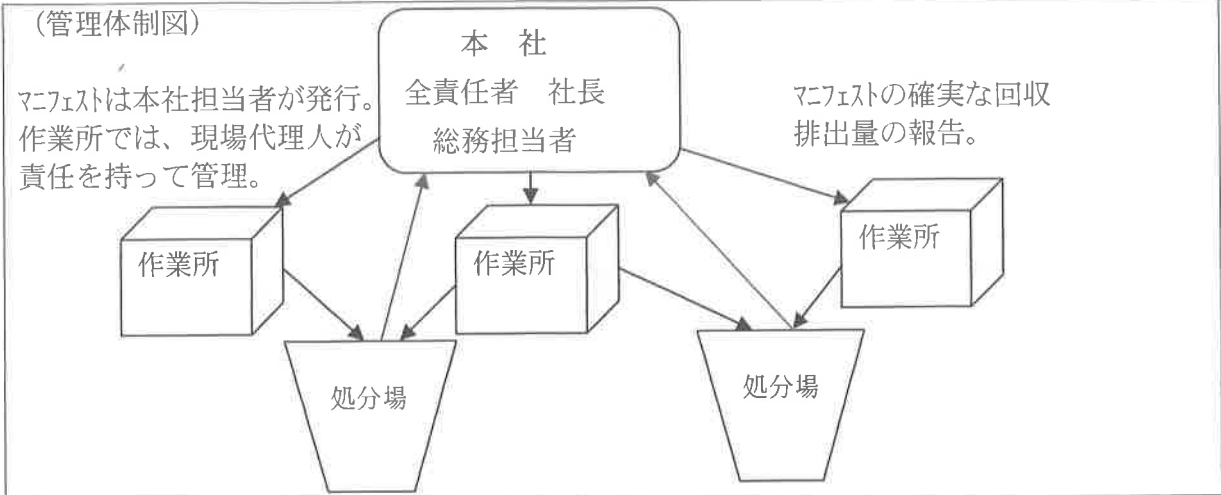
廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

事業場の名称	株式会社 盛田組
事業場の所在地	大分県佐伯市弥生大字小田1089-2
計画期間	平成28年4月 ~ 平成29年3月

当該事業場において現に行っている事業に関する事項

① 事業の種類	総合工事業 (土木工事業)
② 事業の規模	前年度完成工事高 601,256 (千円)
③ 従業員数	19名
④ 産業廃棄物の一連の処理の工程	<p>全処理を中間処理施設に委託 再生資材への利用促進</p>

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項



産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

①現状	【前年度（ 27 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	別紙のとおり	
	排 出 量	1745.78 t	t
	(これまでに実施した取組) 現場から排出される廃棄物は、分別して減量する。		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	別紙のとおり	
	排 出 量	980 t	t
	(今後実施する予定の取組) 廃棄物の再利用を検討していく。		

産業廃棄物の分別に関する事項

①現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) 混合廃棄物の分別 (廃プラや繊維くずなどに)
②計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) 混合廃棄物の分別 (細分化)

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項		
①現状	【前年度（ 27 年度）実績】	
	産業廃棄物の種類	
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	t t
	(これまでに実施した取組) なし	
②計画	【目標】	
	産業廃棄物の種類	
	自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	t t
	(今後実施する予定の取組) 再利用を検討していく。	
自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項		
①現状	【前年度（ 27 年度）実績】	
	産業廃棄物の種類	
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	t t
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	t t
(これまでに実施した取組) なし		
②計画	【目標】	
	産業廃棄物の種類	
	自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	t t
	自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	t t
(今後実施する予定の取組) なし		

(第4面)

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項			
①現状	【前年度（ 27 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	t	t
	(これまでに実施した取組) なし		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	t	t
	(今後実施する予定の取組) なし		
産業廃棄物の処理の委託に関する事項			
①現状	【前年度（ 27 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	別紙のとおり	
	全処理委託量	1745.78 t	t
	優良認定処理業者への処理委託量	218.48 t	t
	再生利用業者への処理委託量	1527.3 t	t
	認定熱回収業者への処理委託量	t	t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t	t
	(これまでに実施した取組) 再生資源処理場に委託して、再生利用。		

②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	別紙のとおり	
	全処理委託量	980 t	t
	優良認定処理業者への 処理委託量	10 t	t
	再生利用業者への 処理委託量	970 t	t
	認定熱回収業者への 処理委託量	t	t
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量	t	t
	<p>(今後実施する予定の取組)</p> <p>混合廃棄物の分別徹底。 廃棄物を自社現場にて再利用できるか検討していく。</p>		
※事務処理欄			

別紙

平成27年度 廃棄物発生量

(平成28年4月現在)

単位 t	発生 総量	アスファルト	コンクリート	木・根・草	廃プラ	残土	汚泥	繊維くず	その他がれき	混合廃棄物
	1745.78	515.97	385.96	836.01	5.22	0	0.00	0.45	0	2.17
全委託処分量 再生(再利用) 中間処理 最終処分	1745.78 (1745.78) 0	515.97 (515.97)	385.96 (385.96)	836.01 (836.01)	5.22 (5.22)	0	0	0.45 (0.45)	0	2.17 (2.17) 0
計	1745.78	515.97	385.96	836.01	5.22	0	0	0.45	0	2.17

今年度の目標

(平成28. 4月～平成29. 3月)

単位 t	発生 総量	アスファルト	コンクリート	木・根・草	廃プラ	残土	汚泥	繊維くず	その他がれき	混合廃棄物
	980	400	200	370	3	0	0	3	0	4
全委託処分量 再生(再利用) (中間処理) 最終処分	973 (973) 7	400 (400) 0	200 (200) 0	370 (370) 0	0 (0) 3	0 (0) 0	0 (0) 0	3 (3) 0	0 (0) 0	0 (0) 4
計	980	400	200	370	3	0	0	3	0	4

※工事の受注状況及び工事内容により、数量は変更になります。

別紙

平成27年度 廃棄物発生量

(平成28年4月現在)

単位 t	発生 総量	アスファルト殻	コンクリート殻	木・根・草	廃プラ	残土	汚泥	繊維くず	その他がれき	混合廃棄物
	1745.78	515.97	385.96	836.01	5.22	0	0.00	0.45	0	2.17
全委託処分量 再生(再利用) 中間処理 最終処分	1745.78 (1745.78) 0	515.97 (515.97)	385.96 (385.96)	836.01 (836.01)	5.22 (5.22)	0		0.45 (0.45)	0	2.17 (2.17) 0
計	1745.78	515.97	385.96	836.01	5.22	0	0	0.45	0	2.17

今年度の目標

(平成28. 4月～平成29. 3月)

単位 t	発生 総量	アスファルト殻	コンクリート殻	木・根・草	廃プラ	残土	汚泥	繊維くず	その他がれき	混合廃棄物
	980	400	200	370	3	0	0	3	0	4
全委託処分量 再生(再利用) (中間処理) 最終処分	973 (973) 7	400 (400) 0	200 (200) 0	370 (370) 0	0 (0) 3	0 (0) 0	0 (0) 0	3 (3) 0	0 (0) 0	0 (0) 4
計	980	400	200	370	3	0	0	3	0	4

※工事の受注状況及び工事内容により、数量は変更になります。